

認知症の方が安心して暮らせるまち

# 糸魚川を目指して



令和4年4月1日現在、市の高齢化率は40.8%、市民の3人に1人以上は65歳以上の高齢者です。

毎年、歳を重ねていくごとに、少しずつ認知症となる可能性が高まります。認知症を身近なものとして捉え、正しく理解し、「認知症の方が安心して暮らせるまち 糸魚川」にしていきたいと思います。

## 認知症とは？

脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなったりするために起こる脳の病気です。

## 行動症状

不潔行為

元気がなくなる



暴言・暴力



徘徊（ひとり歩き）

助けにより  
落ち着きます

脳細胞が死んだこと  
により起こる

## 早期発見 早期受診

早めの  
対応

薬で進行が  
ゆっくり

早めの  
対応

ちよつとヘン？  
と思ったら病院へ



## 認知症の方への 上手な接し方

- 驚かせない
- 自尊心を傷つけない
- 急がせない
- 相手の言葉に耳を傾ける
- 優しい口調でおだやかに話す
- 温かい目で見守る



助けにより  
落ち着きます



## 中核症状

薬の効果が  
あります

眠れなくなる



不安



うつ



幻覚や妄想

## 認知症のサイン

- 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- 着替えや入浴を面倒がる
- ささいなことで怒りっぽくなった
- 置き忘れや、なくし物が増えた

## 心理症状

認知症の方は誰よりも苦しんでいます。その気持ちに寄り添うことが大切です。



こんにちは♪  
地域包括支援センターです

ご利用ください!

認知症サポーター養成講座

4月から福祉事務所に新設した「地域包括ケア係」は、福祉の総合相談窓口として認知症事業に取り組んでいます。

認知症の方やその家族を見守り、地域で支える体制をつくるため、市では認知症の基礎を学ぶ「認知症サポーター養成講座」を開催しています。企業や学校、地域の集まりに出向いて実施します。講座希望の団体は、地域包括ケア係またはお近くの地域包括支援センターへお申し込みください。